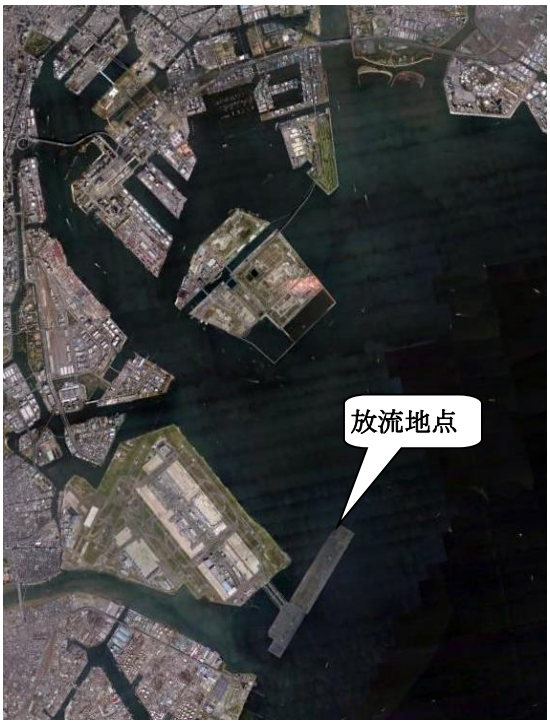
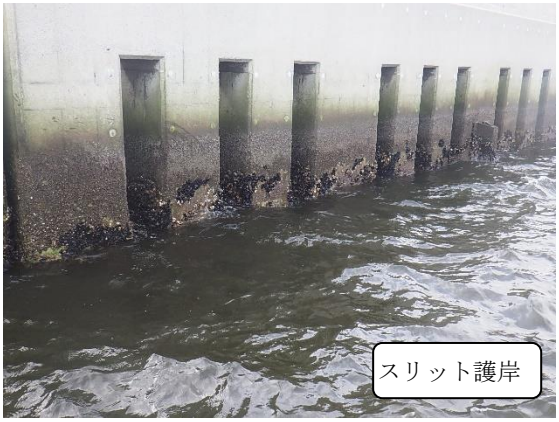
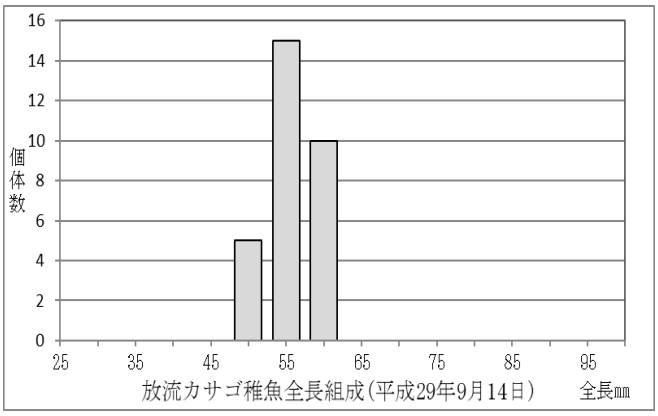
カサゴの稚魚を放流しました！

平成29年9月14日にカサゴの稚魚2万尾を放流しました。当協会では平成7年度からカサゴ放流に取り組んでおり、今年で23年目になります。

放流した稚魚は、全長5.2～6.3cm、平均体重3.1ｇで、昨年に比べるとやや小振りですが、例年通り健全な種苗でした。

放流地点は、羽田空港D滑走路の先端部にあるスリット護岸区域で、放流された稚魚は､隠れ場へと元気に泳いでいきました。

なお、放流には、芝漁業協同組合並びに都漁連内湾釣漁協議会（小島一幸会長）のご協力をいただきました。